

開倫塾夏期講習会参加の塾生の皆様へ

「一所懸命」学力を身につけよう

－「定着」こそ「学力向上」「偏差値大幅アップ」のカギ－

開倫塾
塾長 林 明夫

1. はじめに

開倫塾の夏期講習会に参加の塾生の皆様に開倫塾の塾長として夏期講習会の受講の心構えを一言お話しいたします。

(＊開倫塾では、開倫塾で学ぶ方は、すべて開倫塾の「塾生」と呼びます。この夏期講習会ではじめて開倫塾で学ぶ皆様も、開倫塾の「塾生」です。どうかよろしくお願いします。)

2. 「一所懸命」学力を身につけよう

(1) 塾生の皆様をお願いしたい第一は「一所懸命」ということです。「一所懸命」とは、文字通り「一つの所で命を懸(か)けるくらい熱心に」と言う意味です。現在は「一生懸命」と書くことが多いようですが、以前は「一所懸命」と書きました。

切角皆様は開倫塾の「塾生」として開倫塾の夏期講習会に参加なさっているのですから、夏休みは開倫塾という「一つの所で命を懸けるくらい熱心に」つまり「一所懸命」勉強してもらいたいと希望します。

(2) では何を目的に「一所懸命」勉強すればよいのでしょうか。切角夏休みに開倫塾で勉強するのなら、はっきりとした目的をもって勉強しましょう。

開倫塾の夏期講習は「学力向上」が目的です。受験学年の場合は偏差値大幅アップが目的です。塾生の皆様も「学力向上」と「偏差値大幅アップ」をこの講習会に参加する目的としてお持ち下さい。

3. 「学力向上」「偏差値大幅アップ」の「カギ」は「定着」

(1) では、「学力向上」「偏差値大幅アップ」の「カギ」は何でしょうか。

「カギ」は、一度「うんなるほど」と十分「理解」した内容を確実に身につけること、つまり「定着」です。

開倫塾の夏期講習会の「授業」中に「うんなるほど」と「理解」した内容を、授業が終了したあとに、確実に身につけることつまり「定着」させることが「カギ」秘訣です。

(2) では、どうしたら一度「うんなるほど」と「理解」した内容を確実に「定着」させることができるか。

①人間は悲しいもので「うんなるほど」と「授業」中に「理解」した内容でも、「授業」が終了すると「アッ」と言う間に忘れてしまうことがほとんどです。ですから、一度「理解」したことを確実に身につける「定着」が大切なのです。

②「定着」には3つの内容があります。

①一度うんなるほどと理解したことがすらすら口をついて正確に言えるようになる。

＊このためには、教科書やノートを何回も何十回、何百回もくり返し声を出して読む「音読」が最も効果的です。

②何も見ないで「楷書(かいしょ)」で正確に書ける。

＊このためには何回も何十回も書けるようになるまで書いてみる「書き取り練習」がとても役に立ちます。

③簡単な計算や問題を、問題を見た瞬間に条件反射で正解が出るまでにする。

＊このためには、同じ問題を少なくとも4回、できれば6回～10回以上やってみることをおすすめします。

④この「定着」の3つの内容を確実に行えば、どのような科目も知識が正確に身につきますので成績は確実に上がり、偏差値は60を突破できます。

⑤このように「定着」は時間はかかるがやればいいだけの簡単な「作業」がほとんどですので、「定着のための作業時間を確保すること」が大事です。

「偏差値60突破のカギ」は「定着」の3つの内容を確実に行うことです。

⑥「定着のための作業時間」をどのように確保したらよいか。

家庭でやるのが一番よいのですが、なかなかできない塾生が多いので、開倫塾で考えたのが「自習室」です。授業で使用していない教室を「自習室」として無料で開放しますから、保護者の皆様や先生とよく相談の上規則を守り使用して下さい。

＊「定着」の3つの内容が確実に終了したら「応用」力を養って下さいね。

⑦そして、この夏休み中に開倫塾の夏期講習を通して少しでも「自己学習能力」(自分で勉強する能力)を身につけて2学期を迎えてください。

4. おわりに-「知識社会」に備えよう-

(1)これからの社会は「知識に基礎」をおいた「知識社会」(英語で Knowledge Society ナレッジ ソサイアティと言います。)です。

(2)「知識社会」で活躍するには知識や技術を自分の力で確実に身につけた上で、いろいろな問題を解決する力(問題解決能力)が求められます。

(3)この夏期講習会で知識の身につけ方、つまり勉強の仕方、「自己学習能力」を少しでも身につけていただきたく希望します。

(4)自己学習能力を身につけた上で、学力を向上させることや、偏差値を大幅にアップさせることは素晴らしいことです。なぜなら、皆様の「人生における選択肢」を大幅に広げるからです。

(5)但し、がんばりすぎて「健康」(健康には2つあります。①身体の健康、②心の健康)を損ねては本末転倒(ほんまつてんとう)ですので、休むときは休む、リラックスするときはリラックスする、十分睡眠をとる、バランスのよい食事をするもお忘れなく。家の手伝いも積極的にしましょうね。ではがんばって。

以上